

患者の皆様へ

令和元年 11 月 18 日
糖尿病・代謝・内分泌内科

現在、千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科では、「DPP-4 阻害薬効果不十分な 2 型糖尿病症例に対するイプラグリフロジンとメトホルミンの無作為化比較試験による内臓脂肪減少に及ぼす併用効果の検討」の検体を用いた脂質への影響の解析に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では上記臨床試験にご参加頂いた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「DPP-4 阻害薬効果不十分な 2 型糖尿病症例に対するイプラグリフロジンとメトホルミンの無作為化比較試験による内臓脂肪減少に及ぼす併用効果の検討」の検体を用いた脂質への影響の解析

2. 研究の意義・目的 以前行われた上記の臨床試験で得られた臨床検体（血液）を用いて、脂質（コレステロールや中性脂肪）の詳細な検査を行い、両薬剤の脂質に及ぼす影響を明らかにすることを目的とします。

3. 研究の方法 以前行われた上記臨床試験の検体を用いて、脂質（コレステロールや中性脂肪）の詳細な検査を行い、両薬剤の投与する前と後での検体の脂質の変化について、比較を行います。以前の研究結果との関連性についても検討を行います。

デンカ生研株式会社との共同研究により、検体をデンカ生研で測定を行います。このため測定時に検体をデンカ生研に搬送します。残余検体は、検体保管施設である君津中央病院に戻し、保管を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院内分泌代謝・血液・老年内科学の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関：千葉大学医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科

責任者：内分泌代謝・血液・老年内科学 教授 教授 横手幸太郎

共同研究機関名：デンカ生研株式会社、君津中央病院

本件のお問合せ先：内分泌代謝・血液・老年内科学 診療講師 越坂理也

043（222）7171 内線72846